

根鄉公民館

## 根郷地区の概要

根郷地区は、佐倉市の南部に位置し、鹿島川右岸とその支流高崎川及び上流の南部川左岸に挟まれた丘陵地に位置している。

「根郷」の「根」は、ものの根元を意味し、嶺・尾根に通じ、「郷」は、里・村を意味しているが、当地区は、台地上或いは台地の根もとを取り巻いて集積した集落により構成されており、旧石器時代、縄文、弥生期の土器出土、住居跡、古墳及び中世の城館跡などが点在し、古来より住みよい所であったと思われる。

中世は、上総介一族の勢力下にあった印東荘（古代末から中世にかけて佐倉・酒々井・富里に有った荘園）に属し、承平年間に千葉氏が支配するようになってから集落が点在しはじめ、現在のような村落が構成されたのは藩政時代に入ってからとなる。

明治22年4月、町村制が施行され、六崎、石川、城、木野子、神門、寺崎、太田、大篠塚、小篠塚の9地区により根郷村が発足した。

当地区は、旧来、鹿島川と高崎川流域を中心に、稲作を主体とした農業が営まれる農村地帯であったが、現在、地域全体では、農村地域に残る自然豊かな山野と田畑、藤治台・大作・大崎台・山王・春路等の住宅地域、更にはJR佐倉駅周辺の商業地域、佐倉インターチェンジ周辺の臨空工業地域といった多面的な地域構成となっている。

地区内には、JR佐倉駅と東関東自動車道の佐倉インターチェンジがあり、鉄道と高速道路における佐倉市の玄関口となっており、更に成田空港に近接する地の利を生かし、第1・第2・第3工業団地・熊野堂工業団地が整備され、本市の産業の中心地となっている。

また、地区内には、諸学校施設として、根郷小学校、寺崎小学校、山王小学校、南部中学校、根郷中学校、県立佐倉南高等学校（併設：県立印旛特別支援学校さくら分校）、千葉敬愛短期大学があり、文教地区としての側面も持ち合わせている。

根郷地区の面積は、市域全体の16.9%に当たる約17.5km<sup>2</sup>、人口は14.7%に当たる25,513人であるが、今後は、独立行政法人都市再生機構施行による土地区画整理事業「寺崎北」地区（施行面積46.3ha、計画人口5,000人）への転入等により緩やかな人口増加が見込まれると同時に、JR佐倉駅に近接する寺崎地区は、新たな商業集積地として発展している。

## 根郷地区のデータ

【令和3年3月末現在】

- 根郷地区：面積 約17.5km<sup>2</sup> （佐倉市：面積 103.69km<sup>2</sup>）
- 根郷地区：住基人口 25,513人 （佐倉市：住基人口 173,216人）
- 根郷地区：人口密度 1,457人/km<sup>2</sup> （佐倉市：人口密度 1,670人/km<sup>2</sup>）

# 1. 公民館運営計画

---

---

## 新型コロナウイルス感染拡大防止

施設利用者等の健康と安全を最優先に、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じていく。

感染状況に応じて、臨時休館や一部利用制限付き開館などを実施する。

開館中は、施設内の消毒を適宜実施、感染予防の啓発のほか、状況に応じて、部屋の定員や集団感染のリスクが高いとされている活動の利用を一部制限する。

市公共の集会施設合同で策定した『新型コロナウイルス感染症拡大防止の注意事項』及び『「集団感染拡大のリスクがあると考えられる活動」における施設利用の留意点』を当面の間適用していく。

## 運営方針

佐倉教育ビジョンを基本として、根郷地区の特性を活かし、住民の生涯学習及び各種地域活動の場として中心的な役割を果たす施設となるように努める。

## 努力目標

- 新型コロナウイルス感染拡大防止に努める。
- より多くの人に利用してもらえる施設となるよう、施設設備の提供等に工夫をこらすとともに、利用者に好感を持たれる対応に努める。
- 幅広い年齢層の幅広い要望に応え、時代のニーズに応じた多様な事業を展開する。
- 地域の社会資源を活用するため、また、郷土意識の高揚のための橋渡し役となるように努める。
- 地域に根ざした社会問題への関心の喚起に努める。
- 公民館に関係する各種団体と連携を密にし、活動の支援に努める。

## 施設利用

開館日・開館時間

①日曜・月曜・火曜・祝日 9時～17時

②水曜～土曜 9時～21時

※17時以降の施設利用がない場合は17時まで

利用区分 1時間単位（9時～21時）

休館日 第2・4月曜日、年末・年始 12月28日～1月4日

## 2. 公民館利用状況

### 年度別利用状況

区分	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
利用件数 (件)	3,422	3,416	2,972	2,547	630
利用人数 (人)	37,381	33,794	33,257	27,829	4,673
開館日数 (日)	333	333	332	309	239

※市内公民館の新型コロナウイルス感染症拡大防止のための対応

令和 2 年 4 月 1 日～5 月 31 日・・・臨時休館

6 月 1 日～6 月 30 日・・・行政利用のみ

7 月 1 日～10 月 31 日・・・一般利用（利用制限付き）

11 月 1 日～令和 3 年 1 月 22 日・・・一般利用（一部利用制限付き）

1 月 23 日～3 月 22 日・・・行政利用のみ

3 月 23 日～3 月 31 日・・・一般利用（一部利用制限付き）

### 令和 2 年度施設別年間稼働率

施設名称	利用可能回数	利用回数	稼働率
ホール	2,351	217	9.2%
学習室 1	2,369	541	22.8%
学習室 2	2,314	375	16.2%
プレイルーム	2,311	222	9.6%
調理室	2,326	85	3.7%
和室	2,311	221	9.6%
集会室	2,343	377	16.1%

※市内公民館の新型コロナウイルス感染症拡大防止のための対応

令和 3 年 1 月 8 日～2 月 7 日・・・開館時間を 20 時までに短縮

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、線引き事業については中止とした。

領域	事業名	対象	期間・回数	内容
家庭教育	親子で遊ぼう ぽっぽちゃんくらぶ	2・3歳児と保護者 30組 (15組×2コース)	【前期】 5/9～7/2 全10回 【後期】 9月～11月 全10回	全12回の講座の前半6回は、親子で一緒に絵本・手遊び・工作等を楽しみ、後半6回は体操を中心に に行い、幼児の様々な発達を促した。 また、家族の参観日を前期後期それぞれ2回設 け、保護者だけでなく、家族ぐるみの交流も図っ ている。
	親子体験教室	4歳～小学生及び 保護者 各10組	5月～12月 2～4回	さまざまな体験活動を通じて、親子の交流を図 る。 ・寄せ植え体験等
	ちば探訪	小学生と保護者 10組	7月 1回	ちばをテーマに、自然や史跡、文化等を親子で訪 ねて学ぶ。郷土を再発見することにより郷土愛を 高める。
	こども工房	家族とつくる クリスマス木エ クラフト こどもと家族 5組  家族とつくる 木工クラフト こどもと家族 6組	12/20 大人 6人 こども 8人  3/7 大人 1人 こども 1人	こどもとその家族で行うワークショップを通じて 豊かな心を育むプロセスと時間を提供し、家庭の 教育力の向上を図った。
青少年教育	根郷防災キャンプ	根郷・寺崎・山玉 小学5・6年生30人	7/14～7/15 (1泊2日)	自然災害に対する知識や災害時の対応について意 識や関心を高めるため、根郷公民館を避難所に想 定した体験的な防災教育(生活スペース作り・ボ ランティア等によるレクリエーション・地震体験 等)を行う。また、異年齢の子どもたちが親元を 離れ、共同生活を体験することで、自主性・協調 性などを高め、生きる力を育む。
	子ども体験講座	おもしろ 科学実験隊 小学4～6年生8人	1/23 1人 1/30 1人 2/6 1人	液体窒素や偏光フィルムを使った、理科に親しむ 実験を行う。
		絵画教室 小学3～6年生15人	7月 1人	「指で描こう」をテーマに紙粘土を絵画材料とし た作品を制作する。
佐倉学	佐倉っ子塾共通講座 夏休み子ども 水辺探検ツアー	小学生 20人	7/28 1人	生活環境課と共催。印旛沼等の自然環境やその他 の自然体験学習により、環境への意識を育む。
根郷寿大学	根郷寿大学	60歳以上 130人	5月～3月 11回	郷土の歴史や文化、健康づくり、社会現象等の幅 広い分野を学び、教養の向上と社会参加の推進を 目的とし、また、受講者同士の交流も図る。 ①歴史・文化(佐倉の歴史等) ②健康づくり(生活習慣病予防講座) ③社会現象等(社会見学等)
	(市民公開講座) 生活習慣病予防講座	成人 20人	6月 1回	生活習慣病予防のため、日常生活の中で実践でき る予防法を学ぶ。 (市民公開講座として開催)
成人教育	シニアのための 健康づくり講座	成人 各回15人	A11/ 4 15人 11/18 14人 B11/11 10人 11/25 15人	健康の維持増進を図り、生活習慣病予防を目的と して、日常生活の中で簡単にできる有酸素運動等 を中心に健康体操を実践した。
	パソコン広場	成人 各回20人	4月～3月 第2日曜日	パソコンボランティアを配置し、パソコン初心者 に持ち込みパソコンの操作等に関する疑問を解決 する場を提供する。
	シニア向け初めての スマートフォン教室	60歳以上 15人	9/29 15人	スマートフォンを、安心・安全に使うには、どう したらよいか。KDD I(株)社員を講師に、理解を 深めた。
	珈琲学入門講座	成人 10人	10月 1回	人々の暮らしに潤いを与える至福の一杯、珈琲の 基礎知識、文化と歴史、珈琲豆の選び方、抽出技 術等を学び、珈琲の持つ魅力を再発見する。

領域	事業名	対象	期間・回数	内容
成人教育	はじめてのハンギングバスケット講座	成人 10人	<del>6/9 1人</del> <del>12/9 1人</del>	季節を彩る花を使って、植物や機材の知識を習得しながらハンギングバスケットを制作する。
	クリスマスコンサート	小学生 60人 一般も参加可	12月 1人	音楽鑑賞等を通じ、次世代を担う子どもの情操教育に資する。根郷地区で活動を行っている佐倉ウィンド・アンサンブルによるコンサートを行い、音楽に親しむ機会を提供する。
	製本講座 手製本でつくるマスクケース	成人 10人	12/ 5 8人	お気に入りの布を使って、手製本の技法で自分だけのマスクケースを作り、「ものづくり」の楽しさを再認識し、暗くなりがちなコロナ禍の中でもできることを見つけ生活を豊かにする機会を提供した。
	園芸教室	体験 成人 各15人	5月～12月 計9回	佐倉ハープ園と連携し、園芸教室を開催する。 〔体験教室〕 ・5月 春のハープ寄せ植え体験 ・7月 ブルーベリー摘み (2回) ・11月 クリスマスアレンジメント作り (2回) ・12月 お正月飾り作り (2回) ・3月 初夏まで楽しめる寄せ植え体験 (2回)
	防災講座	成人 30人	7月 1回	地域住民の防災意識の向上させることにより、地域の防災力を強化する。(根郷防災キャンプと一緒に実施)
	千葉県文書館出前講座	千葉県における電気事業の変遷と発展 成人 30人	1/22 1人	明治期から戦前期までの電気事業史から、千葉県内に電気がどのように広まっていったか、佐倉市に電気が来たのはいつかなど、今では生活に欠かすことのできない電気事業の歴史について学び、地域への理解を深める。
佐倉学	佐倉学入門講座	写真にみる佐倉の近・現代 成人 30人	2/19 1人	明治～昭和の佐倉の移り変わりをわかりやすい写真から学ぶことで郷土への愛着と理解を深め、地域を見直す機会とする。
		衛生行政のはじまりと伝染病予防対策 成人 30人	3/ 4 1人	明治初期から新たに布かれた衛生に関する制度や伝染病予防方法と、その当時の地域の人々の様子を学ぶことで郷土への愛着と理解を深める。
		根郷ふるさと探訪 成人 各10人	秋の野草観察会 10/17 1人 雨天中止	根郷地区を散策しながら、秋の野草を観察し自然に親しむ。
			寺崎散策 11/ 8 1人	根郷をテーマに学び、自然や史跡、習俗行事等を訪ね、郷土を再発見することにより郷土愛を高める。
	春の野草観察会 3/ 6 1人	根郷地区を散策しながら、春の野草を観察し自然に親しむ。		
佐倉学体験講座 伝統の根郷産 こんにゃく作り体験	成人 20人	1月～3月 1回	体験型・参加型の講座。地域住民の協力を得て実施する。講座を通じて地域住民同士の交流を図る。地元根郷地区の食材を使用してこんにゃく作りを行う。	

領域	事業名	対象	期間・回数	内容
団体育成	根郷地区社会教育関係団体への支援	該当団体	通年	「根郷地区青少年育成住民会議」、「南部地区子ども会育成会連絡協議会」及び各種団体の活動の支援を行った。
	定期利用者懇談会	利用団体代表者	-5月1日-1回	公民館の活動について理解を深めて頂くとともに、利用団体からの意見、要望を伺う。また、グループ活動の意義の理解を深める。
	調理室利用者懇談会	利用団体代表者	-2月-1回	公民館の活動について理解を深めて頂くとともに、利用団体からの意見、要望を伺う。衛生環境を徹底するため整理整頓作業を行う。
広報	根郷公民館だより	根郷地区の各世帯及び事業所	-4月15日 10月15日 3月14日 9,500部×2回	公民館の主催事業、利用団体の活動、地区の情報などを掲載した館報を発行した。
図書	図書の貸出・返却	幼児～成人	貸出人数 422人 貸出数 1,073冊 返却数 2,439冊	佐倉市立図書館と連携し、図書の貸出、返却の受付を行った。
その他	卓球室開放	幼児～成人	-4月～3月 第1日曜日 12回	家族や友人らと気軽にスポーツ(卓球)を楽しむ場を提供する。
	風除室の作品展示	絵画・写真サークル	通年	4団体(ワールサークル、群青会、佐倉写光会、七彩会)に3ヵ月ずつ作品展示を依頼した。

# 1. 家庭教育事業

## 親子で遊ぼう ぽっぽちゃんくらぶ

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

## 親子体験教室

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

## ちば探訪

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

## こども工房 家族とつくるクリスマス木エクラフト

①開設趣旨 木工材料を使って、こどもとその家族で協力しておもちゃを制作する。

ワークショップを通じて、豊かな心を育むプロセスと時間を提供する。

②募集対象 こどもと家族 5組

③プログラム

回	実施日(曜日)	学習内容	講師
1	12月20日(日) 10:00~12:00	親子で、クリスマスにちなんだ木エクラフトづくり	アトリエ そうわーくす

④講座を終えて こどもとその家族を対象にクリスマスにちなんだ木工クラフト講座を実施した。今年度の木工クラフトのテーマは「サンタがきた煙突の家」。

講師が東日本大震災の時、自分にできることを考えて、ティッシュを1枚使うより、必要な分を切って使うトイレットロールのほうが無駄がないのではないかと考えたとのことで、今回作る家の中にトイレットロールを入れ、家の煙突から煙のように紙を出して使用できる作品である。時節柄サンタクロースが煙突によじ登っている様子がかわいらしいクラフトであった。折しも第3波以降のコロナ禍のなか、事業開催できるのか気を揉んだが、当日は全員参加することができた。

今回で3回目を数えるこども工房で、1組を除き初めて参加する方ばかりだったが、年末のあわただしい時間を、家族でクリスマスのクラフトづくりをする時間を楽しんでいた。同じ材料で作っても、サンタクロースの表情や、壁にペンで描く絵とか、なぜか一つとして同じものがない。その人だけの作品ができ上がった。

持ち帰ったら、今日来ていない家族に見せて、楽しい時間を分かち合っしてほしいと伝えた。

講座終了前には、前列の机にすべての作品を並べ、一つ一つ工夫したところ、気づいたところ、できばえの良いところを講師が取りあげた。例年だと作品を作ったこどもたちも作品の後ろに立ってもらい、感想を発表させていたのだが、今回はソーシャルディスタンスの確保のため、こどもたちは自席で作品を鑑賞した。

講師は参加者とそれぞれの作品を鑑賞する時間を分かち合いの時間として、大切にしている。思いがけない着想を発見し、ほめられたこどもたちも家族と作った世界に一つの作品をあらためて大事に思う時間となった。

## こども工房 家族とつくる木エクラフト

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

## 2. 青少年教育事業

### 根郷防災キャンプ

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

### 子ども体験講座 おもしろ科学実験隊

①開設趣旨 子どもたちの五感を刺激する実験をとおして、遊びながら新しい発見をすることで、科学の不思議さ・楽しさに触れてもらう。

②募集対象 小学4～6年生 8人

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	1月23日（土） 13:00～15:00	酸とアルカリ実験－偏光シートで遊ぼう！－	八千代市立大和田中学校 教諭 西澤 保雄
2	1月30日（土） 13:00～15:00	液体窒素を使って超低温（-196℃）の世界を見てみよう！	成田市立成田西中学校 教諭 宮本 利之
3	2月6日（土） 13:00～15:00	鉄は燃えるかな？－使い捨てカイロの仕組みを知ろう－	千葉工業大学 教授 半沢 洋子 他1名

④講座を終えて 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

### 子ども体験講座 絵画教室

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

### 佐倉っ子塾共通講座 夏休み子ども水辺探検ツアー

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

### 3. 成人教育事業

#### 根郷寿大学

①開設趣旨 高齢化社会の中で、郷土愛を育み、地域の中で連帯を持ちながら健康で充実した生活を過ごせるよう、健康の保持増進、歴史・文化、社会現象などの学習の場を提供するとともに、受講者同士の交流を図る機会を提供する。

②募集対象 60歳以上 130人

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	5月15日（金） 9:20～12:00	開講式、オリエンテーション 運営委員の選出、日程説明、 グループ討議（自己紹介、今後の班 活動について）、グループ発表	館長 担当
2	6月17日（水） 9:20～12:00	生活習慣病予防講座 （市民公開講座）	みつば脳神経ク リニック理事長 大木 剛
3	7月17日（金） 9:20～12:00	映画講座	日本アカデミー 賞協会会員 伊東 芳幸
4	8月21日（金） 9:20～12:00	佐倉の歴史（歴史・文化）	市史編さん委員 内田 儀久
5	9月18日（金） 9:20～12:00	長く明るく元気に！（健康づくり）	白井千代田地域包 括支援センター 佐藤 恭之
6	10月21日（水） 8:30～17:00	社会見学	担当
7	11月20日（金） 9:20～12:00	年中行事（和道塾）	「和道塾」主宰 廣瀬 輝子
8	12月18日（金） 9:20～12:00	佐倉の歴史（寿50周年記念）	佐倉藩堀田家 第13代当主 堀田 正典
9	1月15日（金） 9:20～12:00	地域コミュニティ（地方自治）	調整中
10	2月19日（金） 9:20～12:00	調整中	調整中
11	3月19日（金） 9:20～12:00	グループ発表 閉講式	館長 担当

④講座を終えて 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

## (市民公開講座) 生活習慣病予防講座

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

### シニアのための健康づくり講座

①開設趣旨 シニアの世代になっても健康で暮らせるように、生活習慣病の予防に役立つ日常生活の中で簡単にできる運動について学び、シニア世代のQOL（生活の質）の向上を図る。

②募集対象 成人 Aグループ15人、Bグループ15人

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	(Aグループ) 11月 4日（水） 10:00～11:00	・生活習慣病の予防について ・家でできる柔軟、筋トレ、有酸素、バランス運動について	A F A A 認定 インストラクター 森 たか子
2	(Aグループ) 11月18日（水） 10:00～11:00		
1	(Bグループ) 11月11日（水） 10:00～11:00		
2	(Bグループ) 11月25日（水） 10:00～11:00		

④講座を終えて 今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大予防の観点から、例年の講義と実技を取り入れた講座は取りやめ、2回の講義形式で、時間は1時間、定員15名で2グループで実施することで感染予防対策を講じながら、30名の方に参加していただける講座とした。

1回目は「健康づくりについて」（基本編）で「自分の身体と向き合いながら、楽しく運動継続しよう！」、「暮らしの中で身体を動かすことを楽しもう！」の2つをテーマに、人生100年時代を、健康を維持し、生活の質（QOL）を高めるために必要な4つの運動（有酸素、筋力、柔軟、バランス）についての講義と、椅子に座ったままできる動きを学んだ。

2回目は、専門編として、なぜ認知症予防に有酸素運動と筋力運動が効果的なのか講義で学び、1回目と同様に、椅子に座ったままできる動きを学んだ。さらに、脳の活性化に効果的であるという「音読」を参加者で行った。

終了後のアンケートでは、「講座に参加して満足18名、やや満足9名」と回答、また、今回の「講座で学んだ運動を日常生活の中で継続していきたい」と答えた方が24名と、受講された方の満足度も高く、一定の効果があったものと考えられる。

講座への参加はきっかけづくりであり、今回の講座で学んだことを日々の生活に取り入れて楽しく運動を継続することで生活の質を高めてもらいたい。人生100年時代と言われている社会では、健康寿命の延伸は大きな課題である。シニア世代が気軽に健康づくりに取り組めるような講座に取り組んでいきたいと考える。

今後は、コロナの時代に参加者が安心して講座に参加できるような実施方法が必要であると考えられる。

## パソコン広場

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

### シニア向け初めてのスマートフォン教室

- ①開設趣旨 スマートフォンを、安心安全に使うにはどのようにしたらよいか。シニア世代に向け、操作方法や便利なアプリの紹介も含め、理解を深める機会とする。
- ②募集対象 60歳以上 15人
- ③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	9月29日（火） 13:30～15:30	基本的な使い方や文字の入力方法、簡単なゲームアプリの使い方を学ぶ	KDDI（株）社員

- ④講座を終えて 60歳以上のスマートフォンの購入を検討しているシニア世代の方を対象に一人1台のスマートフォンを操作しながら、スマートフォンの機能、操作方法、アプリの紹介などを中心に学んだ。参加者は60歳代から80歳代で、15名中7名が70歳代、80歳代も4名と高齢の方の参加が多かった。講座終了後に実施したアンケートでは、「楽しかった」と回答する方が多かったが、一方であまり楽しくなかったという意見もあった。また、実際に活用できるかとの質問に対しては、「活用できる」「少し活用できる」と回答した方は11名であった。コロナ禍の中で、様々な生活の場面でスマートフォンが活用されていくことが想定されることや、定員に対して倍近くの問い合わせがあったことなど、住民の本講座に対する必要性が高いことが伺える。

## 珈琲学入門講座

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

### はじめてのハンギングバスケット講座

- ①開設趣旨 花と緑があふれるまちづくりのため、季節を彩る花を使って、植物や機材の知識を習得しながら、ハンギングバスケットを製作する。
- ②募集対象 成人 10人
- ③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	6月9日（火） 9:30～12:00	植物や機材の知識を習得しながら、ハンギングバスケットを製作する	JHBS ハンギングバスケット マスター遠藤 富士子
2	12月9日（水） 9:30～12:00	植物や機材の知識を習得しながら、ハンギングバスケットを製作する	JHBS ハンギングバスケット マスター遠藤 富士子

- ④講座を終えて 第1回は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止、第2回は講師の都合により中止

## クリスマスコンサート

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

### 製本講座 手製本で作るマスクケース

- ①開設趣旨 お気に入りの布を使って、手製本の技法で自分だけのマスクケースを作り、「ものづくり」の楽しさを再認識し、暗くなりがちなコロナ禍の中でもできることを見つけ生活を豊かにする。
- ②募集対象 成人 10人
- ③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	12月 5日（土） 9：30～11：30	お気に入りの布を使って、手製本の技法で自分だけのマスクケース作り	手製本工房まるみず 組製本講座認定講師 岩宮 しげみ

- ④講座を終えて 製本講座は今年度で3回目となる。毎年、製本の技法を用いた小物づくりに手芸好きの方が参加し、3回とも参加しているという方もいる。今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、参加者を10名とし、部屋も一番広いホールで、人と人の接触を避けるため、机1台に一人、机同士の距離をあける、受付時は検温・問診の実施を行うことで参加者の安全に努めた。

参加の申し込みは新型コロナウイルスの影響で様々な活動が制限されている影響か、直ぐに10名の定員に達した。しかし、申し込み受付から講座実施日までの間に、新型コロナウイルス感染症の拡大が更に広がった影響なのか2名のキャンセルが生じてしまった。

今回は、コロナ禍の中で生活必需品となったマスクケース2種類を作成した。アンケートでは、「コロナで外出ができず、何か講座に参加したかった」「マスクケースを作りたかった」「何か興味を持てるものを求めて」「以前の製本講座で丁寧に教えていただいた、製本講座に感動したから」などの意見があった。また、講座の満足度も8名中7名が「満足」と回答しており、「ものづくり」の楽しさを再認識していただけたのではと考える。コロナ禍の中で人と人の接触が規制され、様々な活動が自粛を求められる今、講座を通じて一人一人が自分にできることを見つけ、豊かに暮らしていただきたいと願い講座を終えた。新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、公民館事業の実施方法等も大きく変わってきた。今後はコロナ禍の中で、いかに感染予防対策を行いながら効果的な事業を実施できるかが課題となってくるものと考えている。

### 園芸教室

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

### 防災講座

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

### 千葉県文書館出前講座 千葉県における電気事業の変遷と発展

- ①開設趣旨 明治から戦前期までの電気事業史から、千葉県内に電気がどのように広まっていったか、佐倉市に電気が来たのはいつかなど、今では欠かすことのできない電気事業の歴史について学び、地域への理解を深める。千葉県文書館の出前講座として開催する。
- ②募集対象 成人 30人
- ③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	1月22日（金） 10:00～11:30	明治から戦前期までの電気事業史から、千葉県や佐倉市に電気がどのように発展してきたかを学ぶ	千葉県文書館 中臺 綾子

④講座を終えて 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

### 佐倉学入門講座 写真に見る佐倉の近・現代

①開設趣旨 明治から昭和の佐倉の移り変わりをわかりやすい写真から学ぶことで郷土への愛着と理解を深め、地域を見直す機会とする。

②募集対象 成人 30人

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	2月19日（金） 13:30～15:30	写真集「写真に見る佐倉」を使って、佐倉の明治～昭和の武士の姿、風景、学校、鉄道、印旛沼、連隊、銃後の生活などの移り変わりを学ぶ	市史編さん委員 内田 儀久

④講座を終えて 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

### 佐倉学入門講座 衛生行政のはじまりと伝染病予防対策

①開設趣旨 明治初期から新たに布かれた衛生に関する制度や伝染病予防方法と、当時の地域の人々の様子を学ぶことで郷土への愛着と理解を深める。

②募集対象 成人 30人

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	3月4日（木） 10:00～12:00	明治以降、町村役場はコレラ・赤痢等の伝染病予防方法をどのように普及し、地域の人々はその内容をどのように知り、習慣として定着させたのかを、残された資料から探る	市史編さん委員 中澤 恵子

④講座を終えて 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

### 佐倉学入門講座 根郷ふるさと探訪

①開設趣旨 郷土の歴史・文化・民俗・自然をテーマに学び、散策を交えて、郷土愛を高める。

②募集対象 成人 各10人

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	10月17日（土） 9:30～12:00	秋の野草観察会 寺崎地区を散策しながら、秋の野草や古木等を観察し、郷土の自然について関心を高める	佐倉野草会 近藤 維久子

2	11月 8日(日) 9:30~16:30	寺崎地区史跡めぐりと寺崎薬師大祭に行こう!	菊地 昭夫 井原 重之
3	3月 6日(土) 9:30~12:00	春の野草観察会 寺崎地区を散策しながら、春の野草や古木等を観察し、郷土の自然について関心を高める	佐倉野草会 近藤 維久子

④講座を終えて 第1回は雨天のため中止、第2回・第3回は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

### 佐倉学体験講座 伝統の根郷産こんにゃく作り体験

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

## 4. 団体育成事業

---

### **根郷地区社会教育関係団体への支援**

#### **根郷地区青少年育成住民会議**

近年、青少年を取り巻く環境は著しく変化し、それに伴う諸問題は複雑かつ深刻化する傾向にあるようだ。こうした問題の解決のため、市民一人一人が問題解決に取り組み、家庭や学校、そして地域がそれぞれの立場で、各種団体と行政が協働して健全育成を推進していくことを目的に、昭和57年、佐倉市青少年育成市民会議が結成された。

組織としては市内7地区の青少年健全育成住民会議と、子ども会育成連盟、PTA連絡協議会などその他構成団体からなり、事務局は佐倉市健康こども部児童青少年課が行っている。

根郷地区青少年育成住民会議は、地域住民が相互に連携協力し、青少年の健全な育成と非行防止、福祉の充実を図るため、研究並びに協議を行い、地域ぐるみ活動を伸長させることを目的としている。主な活動としては、防犯パトロールや地域行事の企画・運営、各種団体への助成などを行っている。

#### **南部地区子ども会育成会連絡協議会**

子ども会は、地域の中で異年齢の子どもたちがさまざまな活動を通じて行動することにより、子どもの社会的成長の糧となる活動である。例えば、子ども会での異年齢での活動は、協調性やリーダーシップを、地域活動では郷土愛が、奉仕活動により公共性が、また、創作活動により創造性が育まれるなど、さまざまな活動による効果が期待されている。

根郷公民館を活動拠点とした南部地区子ども会育成会連絡協議会（南子連）は、南部地区内の子ども会及び子ども会を取り巻く関係諸機関、団体等との連絡調整を図り、各単位子ども会の健全な発展に寄与することを目的に活動を進めている。

例年、子ども会活動に役立つゲーム講習会、交流会や研修などの事業の実施、広報紙「あくていぶ」の発行、子ども会活動に役立つ各種備品の貸し出しも行っているが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、ほとんどの活動は中止となった。

今できる子ども会の活動の話しあいを重ね、広報紙「あくていぶ」の発行やオンラインによる会議を実施した。

#### **定期利用者懇談会**

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

#### **調理室利用者懇談会**

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

## 5. 広報事業

### 根郷公民館だより

- 趣旨 公民館の事業、利用団体の活動、地区の情報などを案内するために公民館だよりを発行した。
- 発行回数 年2回（10月15日、3月14日）
- 発行部数 10月15日号 9,500部 3月14日号 9,500部
- 配布方法 各公民館・図書館の窓口及び根郷地区各世帯・各事業所に新聞折込みにより配布

## 6. 図書事業

### 図書の貸出・返却

- 趣旨 読書活動を支援すると共に、個人学習や集団学習への資料提供を行い、学習の深化を図った。リクエストの受付や他館からの返却受付などの利用者の便を図った。また、佐倉市関連資料や根郷地区関連資料を収集し、貸し出すことにより、地域理解を深めるための支援を行った。
- 蔵書数 約3千冊
- 月別貸出冊数・返却冊数

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
貸出数 (冊)	31	0	97	124	130	83	113	89	91	95	111	109	1,073
返却数 (冊)	108	37	168	238	237	202	273	205	245	191	301	234	2,439

## 7. その他事業

### 卓球室開放

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

### 風除室の作品展示

- 趣旨 根郷公民館を利用する絵画・写真サークルに作品を展示してもらうことで、サークル活動の成果の発表の場を提供するとともに館内の美化を図った。
- 展示サークル ワールサークル、群青会、佐倉写光会、七彩会  
(正面玄関風除室の壁面に各サークルが3か月ずつ入替で作品を展示)